

伊平屋村人口ビジョン策定に向けた論点

1. 人口ビジョンの位置付け

- ・第5次伊平屋村総合計画に掲げる基本構想の実現を人口面からサポートする

2. 背景

- ・国立社会保障・人口問題研究所の将来推計

3. 基本的考え方

- ・地域の将来は「自らの手で切り拓く」という「気概」
- ・若者と女性が暮らしやすい島
- ・社会課題に適応 → SDGs など
- ・その他
 - ・生産性の低い企業、産業等の構造改革
 - 農水産業の強靱化等
 - 製造業（泡盛・食品加工業等）
 - 観光
 - ・外資（村外資本）の誘致

4. 取り組むべき人口戦略

(1) 定常化戦略 → 人口減少のスピードを緩和させるとともに、将来的に一定数の人口で安定化させる

- ・人に優しい地域社会の構築
 - ・ジェンダーフリー（社会的性別にとらわれず、誰もが平等かつ自由に行動できること）、女性の社会進出
 - ・子育て環境の整備
 - ・移住者への適時適切なサポート
 - ・誇りの持てる島
 - ・住民との協働が不可欠

(2) 強靱化戦略 → 人口減少下においても、個々人の生活レベルが向上し、住民が質的豊かさを享受できる

- ・既存事業者の生産性の向上
- ・域内循環率の向上
- ・高等教育機関等、産業立地の推進

5. 戦略の推進に向けて

- ・人口維持（増加）に向けたキーワードは
「おしゃれ（クール）」 「エシカル」 「ウェルビーイング」？
- ・住民意識の醸成